

『食への興味がありません・箸への移行がすすみません』

一緒に料理してみる・時間を決める・箸はあせらなくて大丈夫



大和保育所のおうちの方が工夫されていること

保育所では食事の時間を決めています!

子どもが集中できる時間は限られているので保育所では時間を決めて食事をとっています。

●おかわりしたい子は〇〇分までにもらいに行く●〇時になったら食事の時間はおわり

最初は難しかった子たちも、途中保育士から声をかけてもらうことで、少しずつ時間を意識しながら食べられるようになっていきます。

苦手なものがあってもいい! だけど少しは食べてみよう! 自分が決めた量は食べよう!

大和保育所では、いただきますの前に必ず一人ずつ減らしてほしいものはないか確認しています。本人が納得する量まで減らしますので、4月は米粒くらいのお大きさの人参だった子もいました(笑)

しかし、「苦手なものも頑張って食べたね、すごいね!」の繰り返しで、どんどん「減らしてください」の量が少なくなっていきます。また、「最初に減らしたらみんなのおかわりになるけど、途中で食べたくなくて残したら捨てないといけない」と年上の子が年下の子に教えてくれる場面も! 子どもたちの日々の成長はスゴイ!!

箸は焦らずに・でも手先の遊びはたくさんしよう!

まずは食べることに集中する・姿勢やマナーを意識することの方を大切にしています。

だからと言って、何もしないで箸が使えるようになるわけではありません。遊びの中に手先を使うものを意識して取り入れていきましょう。



保育士からの
アドバイス